NAS初心者でも自宅に導入できるのか？さっそく試してみた

レポート◎編集部

前号でご紹介したQNAP（キューナップ）というメーカーのNASとはNetwork Attached Storageの略で、家庭内のネットワークを通じてアクセスできるハードディスクストレージのこと。PCに詳しい人であれば、すでに家庭内や事務所内でネットワークを構築し、NASを導入しているのではないだろうか？

しかし、最近ではIT系の知識がビデオユーザーに求められるとは言え、特にネットワーク系の設定は難しく、できれば避けて通りたいと思っている人も多いはず。

NASの便利さはわかっていても最初にそのシステムを構築するところが難しく、つまづいてしまうのではないかという心配がある。また業界では定評のあるQNAP製品であっても、販売ではHDDが別売になっており、たとえ動作確認がとれたものと同時購入したとしても、組み込みや設定などは自分で行わなければならない。そこに不安を覚えている人もいることだろう。

そこで今回、ビデオサロン通販では、すでにメーカーのほうでHDDを組み込み、データ保護優先のRAID1（ミラーリング）の設定を終え、ネットワーク接続さえできれば、すぐにファイルを保存（アップロード）できる状態のセットとして販売することにした。HDDは2TB（2TB×2台で構成されるが、容量は1台分）と充分な容量を用意。では、実際にネットワーク接続して使い始めることができるのか試してみよう。

⬆今回ビデオSALONストアで販売するのはQNAPのTS-220という2ベイタイプのNAS。

⬆内容物は本体とACアダプター、LANケーブルと紙1枚。この紙にウェブアクセス先が。

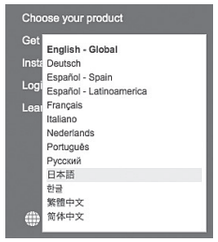
⬆HDDは動作確認した2TBのHDDが最初から組み込まれ、RAID 1の設定までされて出荷される（ビデオSALONストアから購入した製品に限定される）。

まずは、LANケーブルで自宅のルーターに接続し（我が家の場合はAirMac）、本体の電源を入れる。

❶Webサイトにあるセットアップ解説を読む

アクセス→ http://start.qnap.com/en/index.php

⬆まずは同梱の紙に書かれているQNAPのサイトにアクセス。セットアップの手順を読む。最初は英語になっているので、一番下までスクロールして言語設定で日本語を選ぶ。ドライブベイは「2ベイ」、機種は「TS-220」を選択。HDDはすでに組み込まれているので、次のステップ「ファームウェアのインストール」へ。"ローカルインストール"を選択し、QNAPユーティリティの"QFinder"をダウンロードしてインストールする。

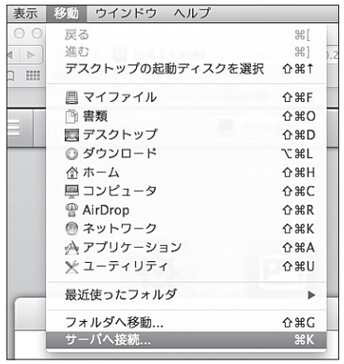


➡同じくウェブサイトにある取扱説明書を読む。これも上のアドレスにアクセスし、ウェブブラウザ上で確認する。すべて日本語になっている。後半のほうは初心者に難しい専門用語が多いが、「始めましょう」の中の「NASネットワーク共有に接続」と「Webブラウザを使ってNASに接続」を読む。

❷Webサイトにある取説をチェックする

アクセス→ http://docs.qnap.com/nas/jp/

❸NASネットワーク共有に接続



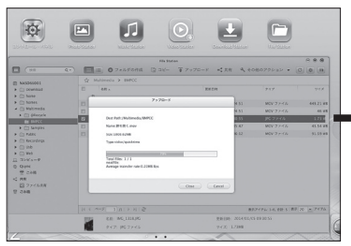
⬆取説に従い、NASサーバーに接続する。接続するとすでにできているフォルダが現れるので、データを保存して使い始めることができる。

❹Webブラウザを使ってNASに接続する

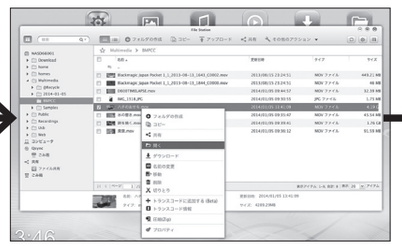
⬆➡QNAPが提供するQTSオペレーションシステムを利用すると、よりわかりやすいiOS風のインターフェイスが現れる。そこでファイルの管理をすることもできる。

手順としては、まずインストールしたQFinderアプリを立ち上げると上の画面になるので、表示されたNASを選び、接続。IDとパスワードを入れると、右の画面が開く。

❺Webブラウザを使ってNASに動画ファイルなどを保存



⬆「File Station」を開き、Multimediaの中にフォルダを作り、動画をいくつかコピー（アップロード）した。「Photo station」でもドラッグ＆ドロップでコピーできるが、2GB以上の大きいファイルはコピーできなかった。



⬆動画ファイルをいくつかアップ。一つを選んで右クリックから「開く」を選ぶと、Webブラウザ上で再生した（右上）。もちろんPC内のHDDにあるファイルを再生するほど快適ではないが、YouTube用にH.264に圧縮されたHDファイルは問題なく再生できた。

⬆「Photo station」では写真とビデオを管理できる。「File station」でコピーした写真と動画ファイルは、自動的に認識され登録されており、こちらでもサムネイルを確認できた。家族に見られたくないファイルは「プライベートコレクション」に入れればよい。

❻管理もすべて同じブラウザで可能

⬆コントロールパネル～システム設定から、RAID設定、ネットワーク設定を行うことができる。

＊Windows環境でもほぼ同様の手順で使用することができる。

NASはどんな使い方をする人に向いているか？

このQNAPの製品に限らず、NASはどんな使い方に向いているのか。まずNASに素材を置いて、直接その素材を編集する用途にはベストとは言えない。信頼性を重視してRAID1にしていることもあるが、速度を重視するなら別の選択肢だ。やはり複数のPCがあり、複数人でファイルを共有するというNAS本来の使い方。たとえば家族で動画や写真を共有したり、事務所で仕事の素材を共有するといったケースだろう。

またいくら簡単になったとはいえ、PC初心者は設定で暗礁に乗り上げたときに解決策が見い出せない。ある程度の知識は必要である。

ビデオSALONストア販売商品

商品	HDD合計容量	販売価格（税・送料込み）
TS-220/4TB	4TB（2TB×2）※	¥69,800

※RAID1に設定してあるため実使用容量は2TBになる。